



2021年2月10日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106
アウディコミュニケーションセンター

Audi e-tron GT をオンラインで世界初公開：ダイナミック、ハイテク & ハイパフォーマンス

- デジタルプレゼンテーション「Day of Progress」を開催
- AUDI AG CEO ドゥスマン：「未来に適するための先駆的モデル」
- 電気自動車のグランツーリスモで電動化攻勢を継続

(ドイツ本国発表資料)

2021年2月9日、インゴルシュタット：アウディは、電気自動車の先駆的モデル、Audi e-tron GT を発表しました。2つのデジタルイベントから構成される「Day of Progress」では、この電気自動車のグランツーリスモのハイライトである、ダイナミックなドライビングパフォーマンス、エモーショナルなデザイン、サステナビリティが紹介されています。

AUDI AG 最高経営責任者 (CEO) のマルクス ドゥスマンは、次のように説明しています。「Audi e-tron GT は、未来のグランツーリスモの姿をアウディ流に解釈したものです。そのデザインは、紛れもなくプレミアムカーのものです。印象的なドライビングパフォーマンスを提供するこのクルマは、もっともエモーショナルな方法で、eモビリティを表現したモデルと言えるでしょう。さらに、サステナビリティを強く意識したコンセプトが、このクルマの特徴を明確に表現しています。それはドライブコンセプトだけではなく、ベーリンガーホフ工場におけるすべての生産工程は、カーボンニュートラルな方法で行われています。この事実は、生産施設、従業員、アウディの将来にとって重要な意味を持っています」

アウディは、「Day of Progress」デジタルワールドプレミアにおいて、新たなベンチマークも設定しました。今回開催された2つのデジタルイベントでは、Audi e-tron GT の2つの側面が紹介されています。「Sprint of Progress」と呼ぶイベントでは、フォーミュラEドライバーのルーカス ディ グラッシと、F1ワールドチャンピオンで地球環境保全に高い関心を持ち業家として活躍するニコ ロズベルグが、Audi e-tron GT (カムフラージュ付き) と、アウディのフォーミュラ E マシン、Audi e-tron FE07 のダイナミックなドライビングパフォーマンスを披露しました。ノイブルク アン デア ドナウにあるアウディドライビングエクスペリエンスセンターのサーキットを走行するこの映像では、このニューモデルのダイナミックなパフォーマンスにスポットライトが当てられています。

もう1つのイベント、「Celebration of Progress」では、Audi e-tron GT が初めて一般公開されました。この1時間のバーチャルショーにおいて、マルクス ドゥスマンおよびAUDI AG セールスおよびマーケティング担当取締役のヒルデガルト ヴォートマンが、アウディブランド シニアバイスプレジデントのヘンリック ヴェンダースや、デザイン部門責任者のマーク リヒテといった他の重役とともに、このニューモデルのハイライトを紹介しています。

このバーチャルショーは、多彩なプログラムから構成され、未来へと目を向けるアウディブランドの姿勢が強調されています。一部のプログラムでは、俳優兼プロデューサーのトム ハーディ、ファッションデザイナーのステラ マッカートニー、ニコ ロズベルグが、デザインや持続可能性、パフォーマンスの重要性に関して自らの意見を述べています。アンベールの音楽は、米国系アメリカ人のシンガーソングライターであるジャネール モネイが担当し、ショーの司会進行役はスティーブン ガテンが務めています。

さらに別のプログラムでは、「Greentech Future」アワードが授与されました。これは、持続可能性プラットフォームである「Greentech Festival」と、その創設パートナーであるオーディオが、Audi e-tron GT ワールドプレミアの一環として今回初めて開催したものです。このアワードは、環境イベント「Greentech Festival」で行われている「Green Awards」の一部を構成するもので、環境に配慮した都市化を促進し、都市インフラにおける生活の質の向上に重要な貢献をしたプロジェクトや人に贈られます。今回、この賞は、テルアビブに拠点を置き、ソーシャルメディアの投稿や都市のローカルニュースを収集して分析するアルゴリズムを開発したスタートアップ企業、Zencity に授与されました。

*どちらのイベントも、[オンライン](#)で視聴することができます。